

～～ 9月 主催学級・講座開催日程 ～～

9月 7日(日) 13:30～15:00 おはなしの会 多目的ホール
 9月 14日(日) 9:00～ パソコン教室 まちづくり情報室



百合が丘

市民センター 便り



<http://www.emachi-nabari.jp/yurigaoka/kouminkan/index.html>



Skip 広場からお知らせ

「**応急手当(乳児)講習会**」



9月9日(火)

10:00～12:00
市民センター 多目的ホール

9月のskip広場は、名張消防署の方に来て頂き、乳児の救命処置の流れ(心肺蘇生とAEDの使用方法)などの講習をして頂きます。

お子様と一緒に聞いていただけますので是非ご参加ください。

☆お申込み・参加費は不要です☆

たくさんのご参加お待ちしております♪

第2回

おはなしの会

市民センター主催

「**なばい謎解きの楽しみ～乱学事始め**」



9月7日(日)

13:30～15:00

百合が丘市民センター 多目的ホール

【講師】名張ふるまち応援団(乱歩生誕祭実行委員)
小島 敏孝さん(百合が丘在住)

あれもないこれもない、つまらないと思っていた自分のまちが、少し視点を変え掘り起こしてみると、出るわ出るわすごいもの。歴史をたどり、物語にふれることで、道端の石ころまでもかがやきはじめます。

今年生誕120年を迎える江戸川乱歩のふるさと名張で、知らなかった乱歩のこやまちの謎解き、探偵ごっこをはじめてみませんか。

申し込み不要 無料
たくさんのご参加お待ちしております

映画会のお知らせ

日時：9月9日(火) 13:30～

場所：市民センター多目的ホール

☆お申込み・参加費は不要です☆

作品：『清須会議』 上映時間 138分



三谷監督生誕50周年記念大感謝祭のフィナーレとして発表した小説を自身の脚本&監督で映画化したのがこの作品。本能寺の変で織田信長が亡くなった後、織田家後継者と領地配分を決めるために、柴田勝家や羽柴秀吉らが一堂に会した清須会議の全容を描く。役所広司演じる勝家と大泉洋ふんする秀吉の主導権争いを軸に、それぞれに思惑を秘めた登場人物たちが駆け引きを繰り広げていく。そのほか佐藤浩市、妻夫木聡、浅野忠信、西田敏行ら豪華キャストが勢ぞろいする。

※作品は、予告なく変更される場合があります。

たくさんのご来場お待ちしております。



料理教室
8月25日(月)

今回の料理教室は、いつもと違い場所を変え、近鉄ガス本社で行いました。料理研究家の秦先生にご指導いただき、近鉄ガスの『最新の機能を使用した料理』に挑戦し、最新機器の機能を体験しました。

シフォンケーキやダッチオーブンを使ってのローストポークなど電気調理機など電気調理機とは一味違ったガスならではの出来あがりになりました。今回もたくさんの方にたくさん参加いただき、とても賑やかな教室となりました。最後に皆で試食し、楽しい教室となりました。



夏休み子ども映画会
8月21日(木)

毎年恒例の「夏休み子ども映画会」今年の上映作品は、現在公開中「プレインズ2」の初回「プレインズ」でした。飛行機なのに高所恐怖症の主人公のダスティが夢をかなえる為に奮闘する姿が描かれた作品でした。当日は、百合が丘小学校学童「あおぞら」の子どもたちを含め80名の子どもたちが、見に来てくれました。

主催学級・講座報告

サークル紹介のコーナー
今月は…

エアロビクス&スンバ



有酸素運動とラテン系フィットネスです。だれでも安心して始められる脂肪燃焼・カロリー消費、筋肉を鍛えて、基礎代謝アップを目的としています。

皆さんも一緒に運動しませんか？見学からでもOKです。みなさまのお越しをお待ちしています。

【活動日時】毎週月曜日 20:00~21:00

【場 所】市民センター 多目的ホール

【問合せ先】高田 Tel68-3490

青蓮寺ダム見学に55名



8月26日(火)・28日(木)に開催した青蓮寺ダム施設見学。ケーブルに乗って下に降り、日頃は体験できないところも見学。ダムの役割や効果もバッチリ理解できました。毎年、さくらの頃と夏休みに実施の予定です。

スイカ重量当てクイズの結果

重さ「6Kg」でした



8月4日~10日で実施した市民センター中庭チャイルドファームで採れたスイカの重量当て。応募総数72名。「6キロ」と書いた4名のうち厳正な抽選の結果、百合小6年生の上島早織さんが当選されました。賞品のスイカをお届けしました。おめでとうございます。

2014 青蓮寺・百合が丘地域フェスタ 11月1日(土) 2日(日) 開催決定！！

まちの保健室便り9月号
☎64-8600

災害への意識、常に持ちましょう！

家具の置き方、工夫していますか？

大きな地震の際は、家具は必ず倒れるもの」と考えて対策を講じましょう。

家具が転倒しないよう家具は壁に固定しましょう。寝室や子ども部屋には、できるだけ家具を置かないようにしましょう。置く場合も、なるべく背の低い家具にするとともに、倒れた時に入リ口をふさいだりしないよう、家具の向きや配置を工夫しましょう。

手の届くところに、懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを備えておきましょう。

食料・飲料などの備蓄、十分ですか？

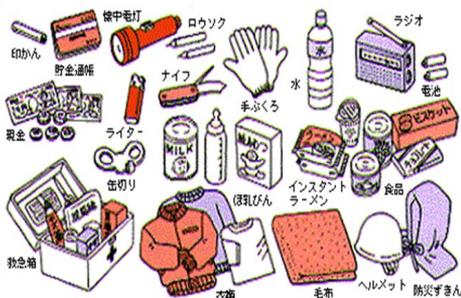
電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備えて、普段から飲料水や非常食などを備蓄しておきましょう。

・飲料水 3日分から1週間(一人1日3リットルが目安)
・非常食 3日分から1週間の食料として、ご飯(アルファ米など)、ビスケット、板チョコ、乾パンなど
・トイレットペーパー、ティッシュペーパー・マッチ、ろうそく・カセットコンロなど

※飲料水とは別に、トイレを流したりするための生活用水も必要です。日頃から、水道水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水をいつもはたっておく、などの備えをしておきましょう。

非常バック準備、できていますか？

非常持ち出し袋には、最低これだけは必要です。



印かん、現金、救急箱、貯金通帳、懐中電灯、ライター、缶切り、ロウソク、ナイフ、衣類、手袋、ほ乳びん、インスタントラーメン、毛布、ラジオ、食品、ヘルメット、防災ずきん、電池、水、等…

【家族同士の安否確認方法、きまっていますか？】

別々の場所にいるときに災害が発生した場合でもお互いの安否を確認できるよう、日頃から安否確認の方法や集合場所などを、事前に話し合っておきましょう。災害時には、携帯電話の回線がつながりにくくなり、連絡がとれない場合もあります。その際には以下のサービスを利用しましょう。

○災害用伝言ダイヤル

局番なしの「171」に電話をかけると伝言を録音でき、自分の電話番号を知っている家族などが、伝言を再生できます。

※一般加入電話や公衆電話、一部のIP電話からご利用できます。



○災害用伝言板

携帯電話やPHSからインターネットサービスセンターネットサービスを活用して文字情報を登録し、自分の電話番号を知っている家族などが、情報を閲覧できます。



【避難場所や避難経路、確認していますか？】

いざ被害が起きた時にあわてずに避難するために、避難場所、避難経路を事前に確認しておきましょう！



※災害の種類によって安全な避難場所が異なることもあります。災害をイメージして、どのように行動すれば安全に避難できるか考えてみましょう。